

SETAGAYA 区のおしらせ せたがや

地域版

2/25

令和4年(2022年)

No.1832

よこ横にならんで、^{とも}共に歩こう。^{ある}

あなたも、^{こころ}心のバリアフリー

心のバリアフリーとは、様々な心身の特性や考え方を持つ人について理解を深め、全ての人がいかに尊重し支え合うことです。烏山地域では「☆つなぐ烏山☆」の取組みの中で、精神に障害のある当事者講師の話を聴く「心のバリアフリー研修」を実施しています。

問 烏山総合支所保健福祉課 ☎3326-6114 FAX3326-6154

☆つなぐ烏山☆とは…地域共生社会の実現に向け、子育て家庭や高齢者、障害のある方など、世代や分野の垣根を越えて、烏山地域の区民や民間事業所、支援者等がつながり、共に支え合う「絆つながる地域包括協働体」です。

心のバリアフリー研修参加者のコメント

民生委員・児童委員 Aさん

「怒る、泣く、パニックなどは、SOS(助けてください)のサイン」とのお話に、衝撃を受けました。

民生委員・児童委員 Bさん

「横にならんで共に歩いてほしい」という言葉が印象に残りました。横にならんで手を取り合う社会になる取組みが大切。

民生委員・児童委員 Cさん

日常生活のしにくさなど、想像のつかない部分の話を聞き、参考になりました。

保健師 Dさん

「相手が今どんな気持ちなのか」をいつも考えたいです。

ケースワーカー Eさん

相手を知ろうとする気持ちを持つことが大切だと思いました。

当事者講師のコメント

ゲヴォリーナ次郎さん

どういう声かけをしたら、理解し合えるのかが分かると、お互いのストレスが減り、どんどん良くなると思います。

研修をきっかけに活動の場が広がり、地域に居場所ができて、地域で暮らすことに安心感を持ってました。



烏山地域キャラクター「からびん」



この取組みから生まれた「心のバリアフリー実践マニュアル」をご活用下さい。ぽーとからすやま(烏山地域障害者相談支援センター ☎5357-8760 ☎5357-8761)のホームページ(右記二次元コード)からダウンロードできます。

ダウンロードはこちら▼

